

## 巡回展「ダーウィンを驚かせた鳥たち」実施報告書

記入日:令和 3年 10月 10日

館名・団体名	国営昭和記念公園 花みどり文化センター
部署・担当者氏名	企画グループ 辻 正宏 / 三木実穂子

### 1. 開催概要

#### 開催期間

令和 3年 9月 17日(金) ~ 令和 3年 10月 3日(日)

開催日数: 17日

#### 展示会場広さ (展示会場平面図があれば、別途添付してください)

約 112 m<sup>2</sup> (ギャラリー4)

#### 開催の様子 (写真) ※頁数が増えてもかまいません



左「日本の生物多様性とその保全」

右「ダーウィンを驚かせた鳥たち」



バードカービングコーナーの様子



ゆったりとしたギャラリーの様子



入口近くのガラパゴスゾウガメは  
注目をあびていた



観覧中に休める休憩スペース

## 2. 開催にあたって

開催までのながれ（設営・撤去における対応スタッフ数）

	令和 3年 9月 14日	展示物搬入
令和 3年 9月 15日	～ 令和 3年 9月 16日	設営( 2人)
令和 3年 9月 17日	～ 令和 3年 10月 3日	開催
令和 3年 10月 4日	～ 令和 3年 10月 4日	撤去( 2人)
令和 3年 10月 5日		展示物搬出

内容および運営上の工夫があればご記入ください

館内で同時期開催だったバードカービング展を含め、鳥に特化した「バードデー」というテーマで展示を行い、鳥の生態や保全活動に関心を持っていただける企画とした。  
 科博の巡回展「日本の生物多様性とその保全」と併せた空間づくりを行った。両展示をスムーズに観覧できるような流れになるようゆったりとした動線を確認した。会場全体が見渡せる場所に休憩スペースを設けた。また、展示会場では、秋の雰囲気と外の自然を感じながらお楽しみ

いただけるよう、季節感のあるススキをパネルに合わせ数カ所に分けて飾った。  
期間中はバードデーの一環として、コアジサシのデコイを使用した保全活動の取り組みを紹介する講座やバードカービングづくりの体験講座を予定していたが、コロナの影響で中止になり非常に残念だった。来年は更に充実した内容で開催したい。

**展示物に対する来場者の反応はどうでしたか**

ダーウィンフィンチの存在を始めて知った来場者からは、ダーウィンフィンチの進化が進化論のきっかけになった説明がとても分かりやすいとのご意見が多かった。お子様からは特にゾウガメパネルやバードカービングへの反応が良く、保護者に解説を受けながら熱心に見入っていた。展示物の中でも、「バードカービングができるまで」の動画は幅広い年齢層にとっても人気があり、制作過程や鳥の体の構造だけでなく、デコイとしての役割にも興味をもってもらい、自分でも作ってみたいとのご意見も多く見られた。

**3. 広報について**

**広報方法(チラシ等のデータがあれば、別途添付してください)**

昭和記念公園公式ホームページ・SNS(Twitter)発信、園内でのチラシ配布・ポスターの掲示、FMたちかわ

\*この報告書やチラシ、写真は国立科学博物館の web にて紹介させていただく予定です。

国立科学博物館巡回展

観覧無料

# ダーウインを 驚かせた 鳥たち

自然科学者ダーウインが進化論を考え付くヒントになったとされる鳥「ダーウインフィンチ」を紹介



写真提供  
国立科学博物館

国営昭和記念公園花みどり文化センター

共催：独立行政法人国立科学博物館

2021年9月17日(金)～10月3日(日) 9:30～17:00 ギャラリー4

